

介護老人保健施設 佐倉ホワイエ デイ・ケアセンターの利用者様を

対象にした後方視的研究について

佐倉ホワイエデイ・ケアセンターでは「通所リハビリ利用頻度の違いが転倒リスクに及ぼす影響」の研究を行っております。通所利用者様の転倒リスクを、理学療法士が行う Timed up & Go test の所要時間を分析し、転倒なく、より長く在宅生活を継続できる通所頻度を探求する目的で行います。

【研究課題】

通所リハビリ利用頻度の違いが転倒リスクに及ぼす影響

【研究責任者氏名】

公益財団法人日産厚生会 介護老人保健施設 佐倉ホワイエ リハビリテーション課 菊池嘉志

【研究期間】

公益財団法人日産厚生会医学研究所 倫理委員会での承認後から 2024 年 3 月 31 日まで

【対象となる方】

佐倉ホワイエデイ・ケアセンターに 2021 年 3 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日の間に新規利用を開始し、入院や施設入所など長期にわたる休みがなくご利用され、介助なく歩行ができる利用者様

【研究の目的・意義】

本研究によって、在宅生活の継続にも影響すると考えられる転倒リスクの改善の差を明らかにすることで、より適切な利用頻度の提案を行うことが出来る

【研究の方法】

利用者様情報から Timed up & Go test の数値を抽出します。使用するデータは、通所利用開始時と 3 ヶ月後のデータを使用します。初回利用時のデータを基本とし、3 ヶ月後にどの程度変化があったのかを変化率にし、分析を行います

【個人情報の保護】

個人情報保護のため、研究データは匿名化された状態で収集・保管されます。研究結果は、学会や医学雑誌で報告させていただくことがあります。研究結果を公表する際は、匿名性を守ります。研究データ及び結果は、研究以外に用いることはありません。

【研究費用について】

今回の研究に必要な費用について、利用者様に負担を求めることはありません。なお、利用者様への謝金はありません。

この研究は、公益財団法人日産厚生会医学研究所倫理委員会の承認を受け、佐倉厚生園病院病院長の許可を受けて実施するものです。なお、この研究に関する費用は、公益財団法人日産厚生会医学研究所の研究資金から支出されます。

本研究に関して、開示すべき利益相反関係はありません。

【お問い合わせについて】

この研究のためにご自分（あるいはご家族）のデータを使用してほしくない場合は施設職員にお伝えいただくか、下記の問い合わせ先まで 2023 年 9 月 15 日までにご連絡ください。ご連絡をいただかなかった場合、ご了承いただいたものとさせていただきます。

ご意見、ご質問等がございましたら、お気軽に下記までお寄せください。

2023 年 6 月

【問い合わせ先】

研究責任者：菊池嘉志

〒285-0025 千葉県佐倉市錦木町 336 番地

公益財団法人 日産厚生会 介護老人保健施設 佐倉ホワイエ

Tel: 043-484-4680